

活 動 概 要 書

| | |
|------|--------------------|
| ふりがな | いだみすぎちくまちづくりきょうぎかい |
| 団体名称 | 井田みすぎ地区まちづくり協議会 |

| | |
|--------------|--|
| 活動の 方針・内容 | <p>住民自らが「まちづくり将来構想」を定め、その実現に向けて、以下の目標のもと、「まちづくり宣言」を尊重し、協力しながら住みよいまちづくりを進めています。</p> <p>(1) いつまでも住み続けられるまち、お互いに顔が見える快適に暮らせるまちを目指します。</p> <p>(2) 緑豊かな戸建てを中心とした低層の住宅市街地を維持・保全し、良好な住宅市街地を形成することにより、地域の価値を高めていくことを目指します。</p> <p>・当団体の活動内容は、地区まちづくりグループ登録又は地区まちづくり組織認定の要件に反するものではありません。</p> |
| 団体設立 の経緯 | <p>2004年、地区内でのマンション建設問題をきっかけに、個別の課題対応に留まることなく、地区全体の将来像を考えるために、都市計画マスタープランの地域別構想を視野に入れながら、まちづくり協議会を立ち上げました。</p> |
| 活動の経過 | <ul style="list-style-type: none"> ・2005年度、「井田みすぎ地区まちづくり将来構想」策定 ・2006年度、「井田みすぎ地区まちづくり宣言」策定、まちづくりセミナー、戸建て住宅・マンション建設の協議実施 ・2007年度、「井田みすぎ地区地域緑化推進計画」策定 ・2008年度、新たな社宅跡地のマンション建設の協議実施、環境への取り組み、子ども会活動の充実 ・2009年度、アンケートによるニーズ調査、ワークショップ開催、マンション建設の協議継続実施、地域との連携推進 ・2010年度、井田共和会第1町会と井田協友会による、井田中学校避難所運営会議の設立準備を開始 ・2011年度、井田中学校避難所運営会議を12月に設立 ・2012年度、井田中学校避難所運営訓練を6月に実施 ・2012～14年度、「川崎市住宅施策の推進に関するモデル調査」でまちづくりアンケート実施（協力：まちづくり局住宅整備課、明治大学園田研究室）、周知公報を行う。 |